



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.38 2008.2.6

発行 のの山けん事務所

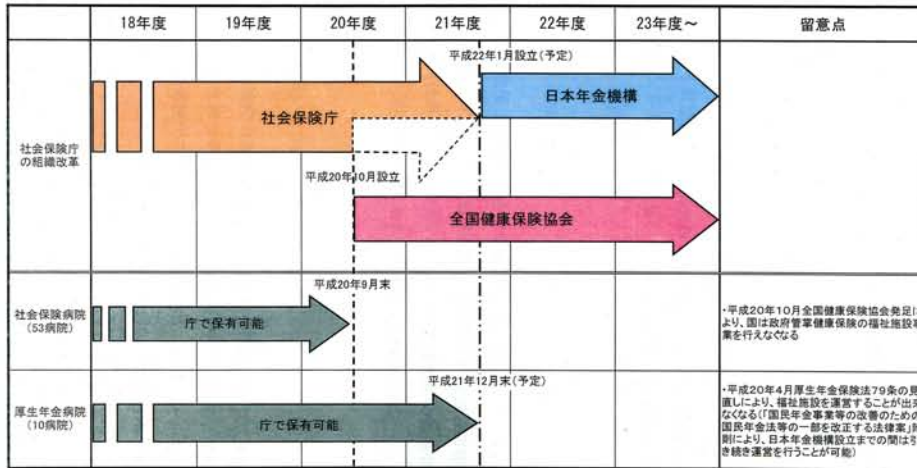
〒115-0042志茂4-6-15

ご相談は お気軽に **090-2156-3510**

赤羽台の北社会保険病院(280床)存続問題

社保庁解体で病院はどうなる？

社会保険庁の組織改革と病院の関連



[参考]



※RFO:独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構(Readjustment of Facilities for insured persons and beneficiaries Organization)

厚労省が示した資料。今年10月に健康保険業務が全国健康保険協会に移管され、社保庁は社会保険病院の保有権限を失ってしまいます。

厚労省が言明 **地域医療を損なわないように**

日本共産党北区議員団と池内さおり衆院東京12区青年運動部長は1月29日、小池晃参院議員とともに北社会保険病院の存続問題について厚生労働省から聞き取りをおこないました。

昨年6月に与党が社会保険庁解体・民営化法案を強行したことともない、全国53の社会保険病

院が保有主体を失うという事態が明らかになっていきます。現在の計画では、社会保険の業務が08年10月から全国健康保険協会へと移管されることとなり、今年9月以降は社保庁が病院を保有する権限がなくなります。地域から「病院はどうなってしまうのか」との声があがっています。

聞き取りでは、厚労省の松島秀雄社会保険庁運営部企画課施設整理推進室室長補佐らが「組織移行の期限が迫っているタイトな日程のなかで、専門家会議を重ねながら病院の新しい保有形態について検討している」と説明。「社保庁がなくなるからといって、すぐに病院を廃止するつもりはない」と言明しました。

小池議員が「北社会保険病院は国立病院がなくなった後の受け皿としてつくられた経緯があり存続が必要ではないか」と

質問したことに対しては、「経営も順調で、へき地医療や不採算部門などにも積極的にとりくんでいるなど個別事情は承知しているが、まずは全体の方針をしめすことが先決。その際にも、衆院厚労委附帯決議(05年6月)にある『地域の医療体制を損なうことのないように』というのが、大前提の考え方だ」とのべました。

北区議会では、昨年末の第4回定例会で、日本共産党提案による「東京北社会保険病院の機能拡充に関する意見書」が全会派一致で採択されています。



右から、のの山区議、(一人おいて)小池参院議員、池内青年運動部長

総選挙で党躍進を

雪のなか「新春のつどい」に65人が参加

2月3日午後、赤羽会館小ホールで、日本共産党志茂・赤羽後援会の新年総会をかねた「新春のつどい」が開かれ、朝からの大雪にもかかわらず65名が参加しました。

最初に、池内さおり衆院東京12区青年運動部長が「この間、民青同盟東京都副委員長として各地で街頭労働相談をおこなってきました。若者を使い捨てにする政治を、なんとしても変えましょう」とあいさつ。のの山けん区議は、スライドを使って25分にわたり国会情勢と日本共産党の政策につ



いつも即興で絵手紙を描いてくれるTさんから頂きました。



新春のつどいであいさつする池内さおりさん

いて報告し「自民・民主の『二大政党』では暮らしはよくなりません。来るべき解散・総選挙では、必ず日本共産党の躍進をかちとりましょう」と訴えました。また、そねはじめ都議が、都政の現状にふれながらあいさつしました。

「つどい」では、志茂・赤羽後援会の年間方針と新しい体制を確立、その後、うたごえなど楽しく交流がおこなわれました。

往復バスでごいっしょに参加しませんか？

日本共産党演説会

- 消費税増税なしでも社会保障の財源はつくれます
- “二大政党”で政治は変わるでしょうか

志位委員長が縦横に語ります

●とき **2月13日** (水) 午後6時開場

●ところ 有明コロシウム

午後4:30 赤羽東口洋服の青山前 ※参加費1,000円 (交通費・軽食代)。お申込みは090-2156-3510 (のの山) まで。

午後4:40 七溜商店会入口

午後4:45 志茂駅ジョナサン前



志位和夫委員長